

推薦を受け全国大会出場

10月21日、第10回全日本小学生女子相撲大会が大阪府で開催され、蔵之元小5年の門元麗さんが出場しました。門元さんは県大会の学年別個人戦で4位入賞を果たし、鹿児島県相撲協会出水支部等の推薦もあり、全国への出場権を獲得しました。4位とはいっても県大会は男女共通の大会で上位3人は男子でした。女子としては学年別で県1位ということになります。

全国大会では、初戦で九州チャンピオンと対戦しました。相手を力強く押していき勝てると思ったのですが、油断したすきに足が外に出て敗れてしまいました。全国への出場権が決まったときは「本当に出られるのかな」とびっくりしたそうです。全国大会の感想を尋ねると「大きくて強そうな人がたくさんいた」と話していました。



門元 麗さん

A・Bパートでダブル優勝



鷹巣小バレーボールスポーツ少年団

出水地区スポーツ少年団秋季バレーボール大会が10月14日開催され、高尾野体育館であったAパートで鷹巣小スポーツ少年団Aが野田小スポーツ少年団をセットカウント2対0で下し、見事優勝しました。

この日はBパートの大会も下水流小体育館で開かれ、こちらも鷹巣小スポーツ少年団Bが江内小スポーツ少年団を2対0で破り優勝しました。

同少年団がA・Bパート揃ってのW優勝を飾るのは、初めてのことです。

県勢の巻き返しに期待

10月11日から14日まで、鳥取県で第9回全国和牛能力共進会が開催され、鹿児島県代表として、本町から肉牛4頭が出品されました。

同共進会は全国の優秀な和牛が5年に1度、一堂に会してその優劣を競う全国大会で、『和牛のオリンピック』と呼ばれています。

今回は全国から494頭の和牛が出場し、鹿児島県からは8部門に26頭が参加しました。県勢は農林水産大臣賞を1部門で獲得したものの、前回の6部門を下回る結果となりました。

次回は平成24年に長崎県で開催される予定で、県勢の巻き返しが期待されます。

本町出品者の成績

◆7区【総合評価群】

優等賞総合3位 中山 正美

◆8区【若雄後代検定牛群】

1等賞2席 中山 正美

◆9区【去勢肥育牛】

優等賞10席 うしの中山

優等賞17席 中山 正美